

平成26年度 議会報告会の概要

平成26年3月定例会の内容を中心とした議会報告会を、平成26年4月22日(火)午後7時から午後8時45分まで、市内3会場に分かれて開催しました。

当日は、第1部では3月定例会について報告を行い、また、第2部では委員会審議についての報告を行いました。

第1部では、各常任委員会（総務・文教環境・生活福祉・産業建設・予算決算）の審議内容の報告やそれに対する質疑・意見、第2部では、交通安全と防災安全に関して、常任委員会や特別委員会で調査研究した内容について報告し、それに対する質疑・意見が出されました。

	1班	2班	3班
会場	栄公民館	旭が丘公民館	若松公民館
参加人数	37名	23名	50名
説明議員	板倉 操・鈴木 純・野間芳実 水谷 進・池上茂樹・山口善之 太田龍三・大杉吉包・泊り育美 青木啓文	竹口眞睦・大西克美・後藤光雄 森川ヤスエ・森 雅之・森田英治 伊藤健司・藤浪清司・藪田啓介 市川哲夫	原田勝二・矢野仁志・大窪 博 森しず子・宮本正一・中西大輔 南条雄士・石田秀三・宮木 健 中村 浩

※今井俊郎 議長と森 喜代造 副議長は班には所属せず、各会場を巡回しました。

参加いただいた皆様からの声(抜粋)

○行政の施策に対する質問・意見

☆一般会計予算が前年度から35億円も増額され、628億円に達しているが、人口減少化時代にある中で、議会では増額した予算額を承認されているが、そのようなことで良いのか。

(回答) 子育て支援関係、臨時給付金や道路の関係等、新たな視点での予算が計上されている中での判断であったことをご理解いただきたい。

☆環境部の街路灯等へのLED照明導入促進事業について、費用に対する国の補助はあるのかどうか。

(回答) 国の環境省の事業メニューであり、本年度は国から設置調査のための補助金をもらうことになっている。

☆通学道路の安全確保はどのように行うのか。

(回答) 通学道路の安全については日頃から地元の方で相談いただいていることであり、対処してほしい箇所があれば、自治会から市や警察署に要望をいただいていると考える。

☆通学道路上のグリーン帯について、行きと帰りで右側通行が守れなくなるが、道路交通法上問題ないのか。

(回答) グリーン帯は小中学校の通学道路に限定し市内で10km程度整備されている。道路交通法上グリーン帯については位置付けが不確定であったが、平成24年度からはグリーン帯の道路側に白線を引くことになり、より歩道に近い歩行者の安全空間という位置付けとなった。市としては平成24年度以前のグリーン帯のみの部分に白線を引いていくという方針である。

